

## 【家庭教育支援チーム】

### (1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	呉市家庭教育支援チーム (呼称: 呉市『親プロ』ファシリテーションクラブ) URL: <a href="https://www.city.kure.lg.jp/soshiki/106/oyapuro.html">https://www.city.kure.lg.jp/soshiki/106/oyapuro.html</a>
②活動拠点	呉市文化スポーツ部文化振興課
③活動範囲	呉市内全域 等
④組織体制	11 人 ファシリテーター9人 事務局2人
⑤活動開始年度	平成 25 年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 呉市文化スポーツ部文化振興課 担当 園田, 青木 (TEL) 0823-25-3472 (E-mail) <a href="mailto:bunsin@city.kure.lg.jp">bunsin@city.kure.lg.jp</a>

### (2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) ↓ <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他( )
②活動対象	<input type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者や児童・生徒に対する活動を実施
③活動内容	【具体的な活動内容】 1. 概要 呉市内全域にわたり、子育て中の保護者や将来親になる中高生をはじめ、子育てを学びたい、支えたいと思う人に語り合う場を提供し、広島県及び呉市と協力・連携しながら『親の力』をまなびあう学習プログラム(通称「親プロ」)講座を実施し、充実した子育てに取り組める社会の実現を目指している。 講座は広島県教育委員会認定の進行役(ファシリテーター)が参加型学習を行い、対話を促進させている。

## 2. 講座内容

### 【我が子の子育てを考えるテーマ】

① 中・高校生など青少年へ

親しらず 子しらず～親子関係を振り返る～ 他

② まもなく親になる人へ

親になるって！？～命を授かる責任と喜び～ 他

③ 子育て前期のあなたへ

私の時間 子どもの時間～つくってますか？心のゆとり～ 他

④ 子育て後期のあなたへ

さあ、どっち！？～信じる, 見守る, 待つ, 聞く～ 他

⑤ 父親のみなさんへ

お父さんの子育てトーク！～「父親」の楽しみを持ち寄ろう～

⑥ 子育て期に働く人へ

向き合ってみて…「仕事」と「子育て」の調和のために

⑦ PTA会長のみなさんへ

ほどよい距離感って？

### 【社会の大人として子育てを考えるテーマ】

① よりそってみて…～子育て環境の変化を知る～

② あなたならどうする？どう考える？(中学・高校生向き) 他

## 3. 講座実績

市立小中学校, 県立高等学校, PTA 連合会, 教頭会, 障害福祉課など

### 【講座の様子】



教頭会



PTA連合会



障害福祉課



市内中学校

<p><b>④活動の成果</b> (活動実績がある 場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者が潜在的な親の力や地域の力に自ら気づく事ができる。</li> <li>・学校や地域が講座を通して、子育てに協力する体制ができつつある。</li> <li>・参加者がファシリテーションを体験することで対話の大切さが学べ、これからの人間関係に潤いが出てくる。</li> </ul> <p>講座後のアンケートには参加者の心の変化が伺える。ファシリテーターが場を作り、多様な意見を引き出し掛け合わせていくことで、参加者が自ら気づき、前進していく姿に、子育ての明るい未来と希望を感じている。</p> <p><b>【参考:参加者の意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あらためて子供と向き合い、そして、子育てに向き合う自分にも向き合いました。</li> <li>・子供の行動・言葉の一面だけを見てすぐに口うるさく言うのではなく、子供の意見を“待つ”事が大事だという事を学びました。</li> <li>・楽しく悩みを共有したり「なるほどー」と言ってもらえて自信を持つことができたりして、とても有意義でした。</li> </ul>
<p><b>⑤活動財源</b></p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名: )</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )</p>